

「令和元年産水稻の8月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」 8月30日公表の補足資料

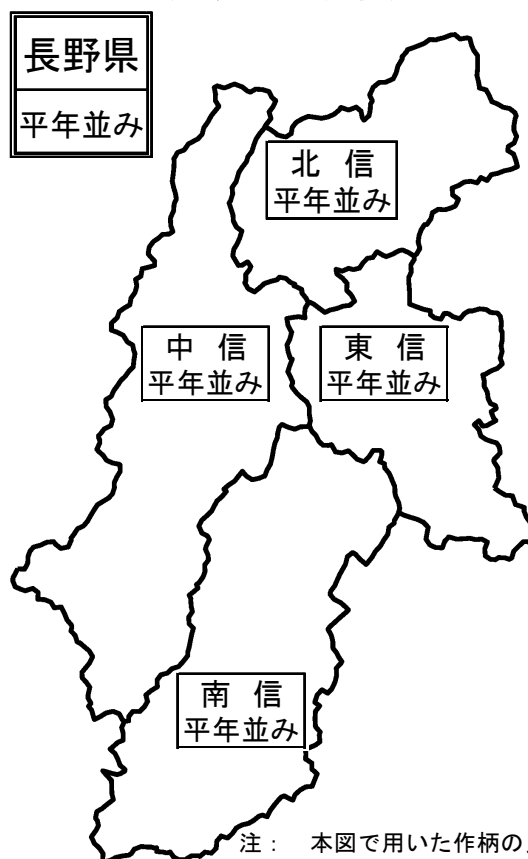
関東農政局統計部

【長野県の作柄概況】

長野県における令和元年産水稻の8月15日現在の作柄は、生育期間を通じておおむね天候に恵まれたことから「平年並み」と見込まれる。

また、作柄表示地帯別の作柄は、全て「平年並み」と見込まれる。

図 作柄表示地帯別の作柄の良否
(8月15日現在)



1 田植最盛期は、苗の生育がおおむね順調であったことから、平年に比べ1日早くなった。

2 出穂最盛期は、6月下旬及び7月上中旬の日照不足により、平年に比べ2日遅くなった。

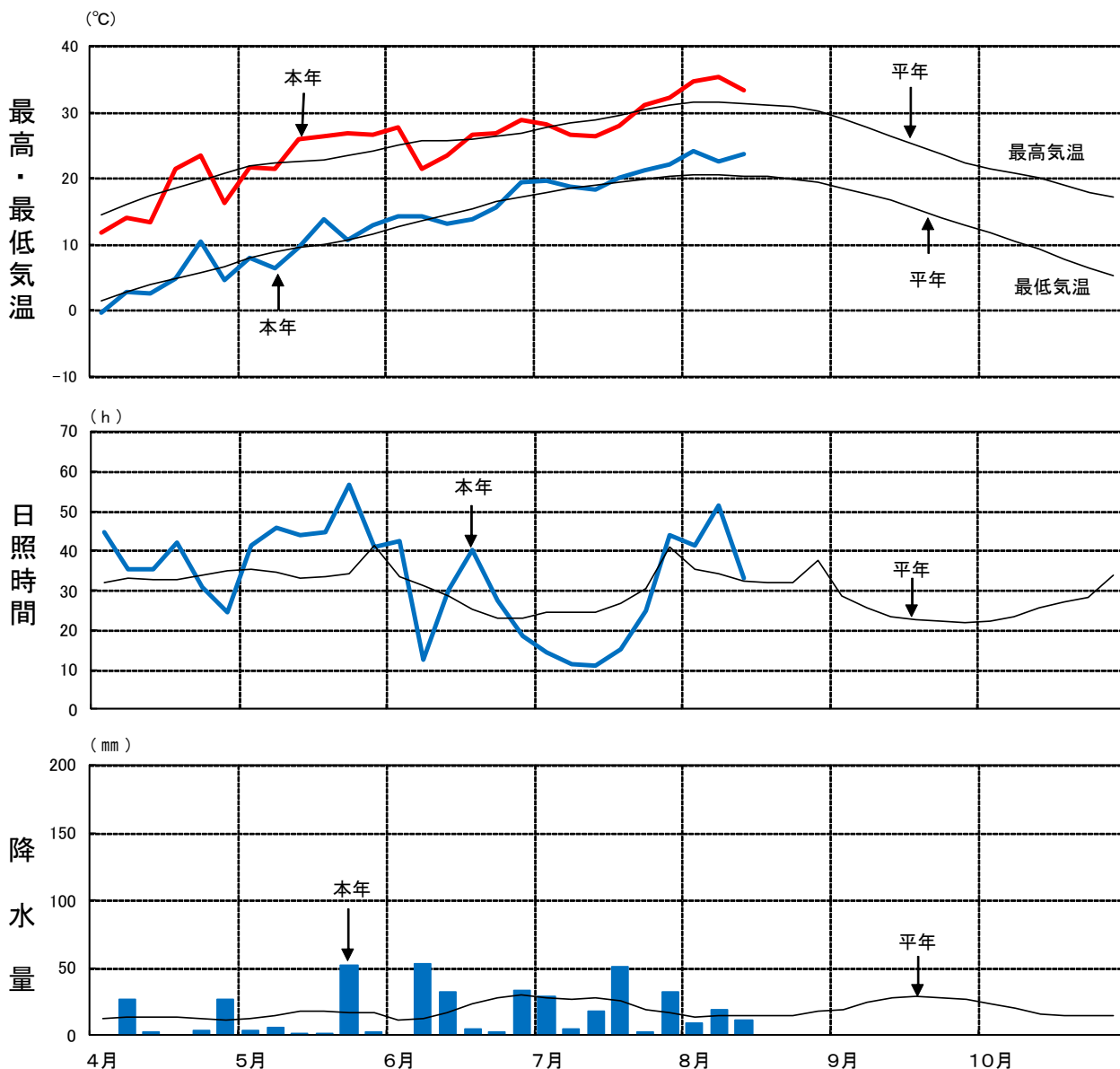
3 全もみ数は、6月下旬及び7月上中旬の日照不足により、分けつがやや抑制されたものの穂数は平年並みで、1穂当たりもみ数も平年並みと見込まれることから「平年並み」と見込まれる。

4 登熟は、出穂期以降、高温・多照に推移したことから「平年並み」と見込まれる。

○ この資料は、「令和元年産水稻の8月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」8月30日公表の補足資料として作成したものです。
詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

令和元年 半旬別気象（松本）



資料：気象庁

田植期
 ⇐ 5/22(Δ1)

出穂期
 ⇐ 8/8(+2)

注：田植期及び出穂期の期日は、いずれも最盛期を示す。
 なお、()内は、平年との遅速（日数）を示す。

お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 長野県拠点 統計チーム
 電話：026-234-5577
 F A X：026-235-1397